



消防協力者(救急救護)への消防長表彰の授与について

このことについて、次のとおり表彰状授与式を実施しますのでお知らせします。

1 表彰状授与式の日時等

- (1) 日 時：令和2年8月3日(月) 14:00～
- (2) 場 所：呉市西中央3丁目1番9号 呉市消防局4階講堂
- (3) 被表彰者：藤原 英晃氏(ふじわら ひであき氏)
山本 青飛氏(やまもと あおと氏) 呉商業高等学校1年生
ほか呉市体育振興財団職員1名

2 事案の概要等

次のとおり、被表彰者3名は、目の前で発生した救急事案に対し、迅速・的確な救命処置を行い、救急救護に顕著な功績があったため、呉市消防表彰条例第3条第1項第3号により表彰する。

(1) 事故の概要

令和2年3月中旬、呉市内で70代男性(以下「傷病者」という。)が市内の公園を歩行中、突然意識を失い倒れた。

(2) 被表彰者3名の行動

藤原氏は、傷病者発見後に119番通報を実施し、周囲の人に胸骨圧迫の依頼をした。

山本氏は、近隣施設へ人が倒れていることを伝え、AEDを持って傷病者の元へ戻り、胸骨圧迫と傷病者へのAED装着を実施した。

体育振興財団職員は、山本氏からの報告を受け、傷病者の元に向かい、山本氏と協力して胸骨圧迫を実施した。

(3) 救急隊の処置等

救急隊到着時、傷病者は心肺停止状態で、救急隊のAEDを装着したところ※心室細動(Vf)を確認したため、除細動を実施し、心肺蘇生を継続しながら救急車内へ収容し、救急処置を継続して呉共済病院へ搬送した。

※心室細動(Vf)とは、突然死に至る不整脈の一種で、心臓がけいれんしたようになり全身に血液を送ることができない状態。

(4) 傷病者の予後

傷病者について問い合わせたところ、回復され、歩行可能な状態で他の病院へ転院されたと報告を得た。

(5) その他

被表彰者の山本氏は、救急救護事案発生当時、呉中央中学校の3年生で、中学2年生の時に呉市西消防署の職員による応急救護講習を受講している。